

令和3年度

令和3年4月1日から
令和4年3月31日まで

事業報告書

大阪府中央区上町A番7号

公益財団法人大槻能楽堂

令和3年度事業報告

I 事業の状況

当能楽堂は、世界無形文化遺産である我が国の舞台芸術「能楽」を広く一般に公開し、伝統芸能の振興及び文化・芸術の普及に寄与するため、当法人が企画した公演等を上演し、また、所有する能舞台等を貸与する活動を行っております。

本年度も令和2年2月より蔓延している、新型コロナウイルスの感染状況により、様々な事業において、影響を受ける一年となりました。

令和2年度のように休業要請には至りませんでした。緊急事態宣言が発令され、4月24日～5月22日までの自主公演能は中止とし、貸公演も多数の延期・中止が相次ぎました。

反面、コロナ禍からの文化芸術活動の再興支援として令和2年度同様、様々な補助金・助成金が設けられ、それによる公演の実施、貸公演の増加等がありました。

本年度実施した事業内容は以下のとおりです。

1. 伝統芸能「能楽」の振興と普及のため、自主公演能等を上演し、広く国民一般への理解に資する事業

(1) 自主公演能事業

能の魅力を探るシリーズ（年8公演実施 2公演中止）

毎年テーマを定めてお送りする、能の魅力を探るシリーズ。

令和三年度は「能の描く男たち」と題し、名曲に登場する人々の生き方を見つける公演として実施しました。

また、引き続き文化人・歌人・研究者を講師に招聘して、演目の解説のみならず、様々な角度からお楽しみ頂ける公演として開催いたしました。

4月5月公演は新型コロナウイルス感染対策として、中止となりました。

開催日	演目	小書	シテ	講師
(中止) 2021年4月24日	玄象	替之型	上田拓司	中西進
(中止) 5月22日	弱法師	盲目之舞	武富康之	梅内美華子
	富士松		野村萬	
6月26日	景清		梅若万三郎	金子直樹
9月25日	重衡	復曲能	浦田保親	村井康彦

10月23日	袴能遊行柳	青柳之舞	梅若実	山折哲雄
11月27日	善知鳥		大槻文藏	天野文雄
	素袍落		茂山七五三	
12月18日	鉢木		友枝昭世	井沢元彦
2022年1月22日	雲林院	世阿弥 自筆本	観世鍊之丞	村上湛
2月26日	頼政		上野雄三	小田幸子
	入間川		善竹忠重	
3月26日	邯鄲	傘之出	粟谷明生	大森亮尚

特別企画公演（中止 1公演）

2019年1月12日に逝去された哲学者 故 梅原猛先生を偲ぶ追悼公演。

令和2年度に企画開催予定でしたが、新型コロナウイルス感染防止対策として中止し、令和3年度も緊急事態宣言中となり、中止となりました。

開催日	演目	小書	シテ	講師
(中止) 2021年5月8日	講演映像の上映			
	鼎談		梅若実・大槻文藏・西川照子	
	仕舞 河勝		大槻文藏	
	仕舞 針間		大槻裕一	
	独吟 世阿弥		梅若実	
	鶴		大槻裕一	

ナイトシアター（全1公演）

ろうそく能

ろうそくの灯りの中で能を鑑賞いただくろうそく能。

近年は他芸能ジャンルとのコラボレーションを企画し、新しい観客層の確保につながる公演として開催しております。

令和三年度は「鉄輪」を能と京舞にて上演し、能は大槻文藏、京舞は井上八千代という共に人間国宝による番組が華を添えました。

講演では陰陽師文化に精通された夢枕獏氏を講師に招き実施予定でありましたが、病氣療養中となり、番組を対談に変更して実施いたしました。

開催日	演目	小書	シテ	講師
2021年7月9日	対談「能と京舞」井上安寿子×大槻裕一 (聞き手・桂吉坊)			
	地唄 鉄輪		井上八千代	
	鉄輪		大槻文藏	

リニューアル記念特別公演（全1公演）

令和元年度より、能楽堂の改修を2年度にわたり実施しました。第一期工事後にリニューアル記念公演を企画・開催しましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止により記念公演の3月分2公演を中止する不測の事態となり、第二期工事を終えた本年、ご支援いただきました皆様への感謝の意味をこめ、改めて記念公演を開催いたしました。

開催日	演目	小書	シテ
2021年9月20日	翁	弓矢立合	多久島利之 齊藤信隆 赤松禎友
	舞囃子東方朔		大槻文藏・大槻裕一
	栗焼		善竹彌五郎
	船弁慶	重前後之替 語入・名所教	片山九郎右衛門

至芸を観る（全1公演）

芸術の秋にふさわしく人間国宝・名人名手の至芸を楽しんでいただく公演。能楽の見巧者だけではなく、初めて能楽を鑑賞する観客の方にも能楽の至芸を観ていただく公演を開催いたしました。

開催日	演目	小書	シテ	講師
2021年11月13日	定家	甲之掛	観世清和	村上湛

新春能（全2公演）

例年1月3日と4日に行われる新春能。関東、関西の能楽界を代表する名人が一挙に集い、新年を迎える目出度さを祝う二日間連続公演にて開催。

恒例の「翁」にて天下泰平、五穀豊穰を舞台で祈り、3日と4日で異なる流

派の狂言、その他も新春にふさわしい演目にて、名人達の至芸を存分に鑑賞していただき、周辺地域の活性化や東西の能楽界第一線で活躍する能楽師を迎え、能楽界全体の活性化を促すべく開催いたしました。

開催日	演目	小書	シテ
2021年1月3日	翁		浅井文義 茂山茂
	佐渡狐		茂山千五郎
	羽衣	彩色之伝	大槻文藏
2021年1月4日	翁		大槻文藏 野村太一郎
	靱猿		野村万作 野村萬斎
	大会		観世喜正

次世代が挑む（全1公演）

次世代を担う若手演者を中心とした公演。

当能楽堂は、設立当初より日本の古典芸能の粋を披露することを使命として活動してきました。今後は若手育成、プロデュースも使命と考え、若手の芸を披露する場を多く提供し、魅力を伝え、若い世代の観客確保につながる公演として、開催いたしました。

開催日	演目	小書	シテ
2022年2月12日	田村	替装束	観世三郎太
	二人袴		茂山七五三・茂山慶和
	殺生石	白頭	観世淳夫

インターネット能楽公演

大槻能楽堂自主公演能（特別版）を令和三年度もコロナ渦にあり、継続し配信しました。

YouTubeの大槻能楽堂チャンネルは4000人を超える登録者となり、動画の再生回数も止まることなく増加しました。

(2) 学生鑑賞能事業

小・中・高校生を対象に能楽鑑賞のほか、ワークショップ・体験教室などを併せ、本年度は4公演行いました。

(3) 委託公演能事業

1、有馬能楽堂 能狂言公演

有馬能楽堂で催す恒例の公演を下記の通り計2公演を請負いましたが、新型コロナウイルス感染防止の為、1公演中止となり、1公演のみ開催しました。

公演日	演目等
(中止) 9月26日	能「鶺鴒」大槻文藏
10月12日	狂言「仏師」野村太一郎 狂言「蝸牛」野村萬斎

三田屋心齋橋店（令和2年度OPEN）内の舞台にて、毎日2公演の能楽公演の委託を請負、より多くの方に伝統芸能能楽に触れる機会を提供する予定を企画するも、新型コロナウイルス感染防止の為全公演中止となり、下記の公演のみ請負、開催しました。

- ・三田屋本店心齋橋パルコ店 グランドオープン1周年記念
11月12日 狂言「栗焼」野村萬斎

2、篠山春日能

自治体等が開催している国指定重要文化財である春日神社能舞台で催す恒例の篠山春日能（4月10日 能「班女」上田貴弘・能「鶺鴒」大槻文藏・狂言「土筆」茂山逸平）公演を請負、より多くの方に伝統芸術に触れる機会を提供しました。

3、文化庁の「文化芸術による子供の育成事業（巡回公演事業）」

子供たちの発想力やコミュニケーション能力の育成を図り、将来の芸術家の育成や国民の芸術鑑賞能力の向上につなげることを目的とした事業に、本年度も文化庁より採択いただきました。

新型コロナウイルス感染が蔓延している状況で1校のみ中止となるも、日程の延期や、感染防止対策を講じながら、事前にワークショップを行い、本公演には「紅葉狩」を上演し、合計7校にて全9公演実施しました。

4、その他、下記公演等の委託を受託開催しました。

- ・ 聖徳太子 1400 年御遠忌大法会 新作能「聖徳太子」
5 月 9 日(日) 狂言「太子手鉾」野村萬斎 新作能「聖徳太子」大槻文藏

- ・ 第 514 回彦根城能 (中止)
9 月 19 日(日) 能「隅田川」大槻文藏

- ・ 大神神社能楽鑑賞会
10 月 21 日(木) 狂言「附子」茂山七五三 能「羽衣」大槻文藏

- ・ 日本全国 能楽キャラバン！「大槻文藏三番能 復曲の名曲を観る」
(文化庁：大規模かつ質の高い文化芸術活動を核としたアートキャラバン事業)
10 月 17 日(日) 復曲能「維 盛」大槻文藏 狂言「舟 渡 聳」野村又三郎
11 月 21 日(日) 復曲能「 碁 」大槻文藏 狂言「月見座頭」茂山七五三
12 月 12 日(日) 復曲能「菅丞相」大槻文藏 狂言「無布施経」善竹隆司

- ・ 銀座余情～能と狂言～
12 月 10 日(金) 能「遊行柳」大槻文藏

- ・ 観世流能 「翁」
令和 4 年 1 月 29 日(土) 「翁」大槻文藏 舞囃子「屋島」

- ・ 狂言風オペラ特別公演 全 2 公演
狂言「仏師」・仕舞「傘之段」・文楽「艶容女舞衣」座談会・「魔王」
令和 4 年 3 月 19 日(土) 大阪(大槻能楽堂)
3 月 22 日(火) 東京(観世能楽堂)

上記のように今年度はコロナ禍であったが伝統芸能の振興、文化・芸術の普及の為、公演を請負、伝統芸能に触れる機会を提供しました。

(4) 謡曲・仕舞教室事業

大阪府教職員互助組合の退職会員を対象に年 2 回(10 月～12 月、1 月～3 月)当能楽堂内にて実施しました。

2. 伝統芸能の振興及び普及を目的とする団体などに施設及び装束等を提供する事業

(1) 能楽堂施設の貸与

伝統芸能「能楽」の振興及び普及を図るため、これを目的とする活動を行う団体や個人(この目的に賛同するものを含む。)に対して当能楽堂が所有する能楽堂を貸与しました。

能楽の公演会場として年間 48 件、稽古場として年間 174 回、その他会議室等として 22 回貸与しました。

また能楽の公演に限ることなく、日本の様々な芸能の祖である能の本拠地「能舞台」を使用することでそのルーツを認識し、特色を活かせる芸能活動に対しても 9 件貸与しました。

(2) 能面・能装束及び作り物の貸与

当能楽堂が保有している能面・能装束及び作り物を、能楽を上演する主催者に貸与しました。

3. その他

・大槻能楽堂 海外情報発信コンテンツ整備事業

能楽および大槻能楽堂の魅力をインバウンド含めた海外の方々に広く PR できるコンテンツを整備すべく、AR や VR などの複数の先端技術を採用し、幅広い層の方々に向けてより深い理解と興味を喚起するコンテンツを制作しました。

(1) グローバルウェブサイト

(2) 多言語解説システム

(3) 日英 PR 映像

・大槻能楽堂改修工事

当能楽堂は昭和 10 年に設立し、建物の老朽化に伴い、昭和 58 年に大規模な改築いたしました。その改築から早 30 年が経ち、座席の狭さ、手洗所の不足、また目に見えない建物自体の腐食、破損、空調、照明等の耐用年数の経過や経年劣化となっており、改修が必要となりました。

令和 1 年には客席座席の入替、地下トイレのリニューアル、ロビーの壁面塗装、建物の外壁塗装を実施しました。

令和 2 年には 1 F 多目的トイレの新設、空調機器更新、照明設備 (LED 化) 工事、放送機器更新、イヤホンガイドブース 3 室設置工事を実施しました。

今後も、世界無形文化遺産である能楽を末永く継承公開していく活動拠点でありたいと考え、本年度は下記改修工事を実施しました。

工事内容

- ① 能舞台修繕工事
- ② 作り物置場整理改修工事
- ③ 映像・音響設備改修工事

以 上

II 理事会・評議員会

令和3年6月9日 令和3年度第1回通常理事会

開催場所 大槻能楽堂

決議事項 1、令和2年度事業報告・計算書類等及び財産目録の承認について
2、理事候補者の推薦について
3、第11回定時評議員会の招集について
4、大槻能楽堂改修追加工事について
令和2年6月10日とする事

報告事項 1、大槻能楽堂改修工事についてのご報告
2、職務執行報告

出席等 決議に必要な出席理事の数5名、出席10名欠席0名 監事出席2名
オブザーバー出席 顧問会計事務所出席1名 事務局出席2名

令和3年6月24日 第11回定時評議員会

開催場所 大槻能楽堂

決議事項 1、令和2年度計算書類等及び財産目録の承認について
2、理事9名の選任について
3、監事1名の辞任について
4、大槻能楽堂改修追加工事について
5、上記提案の理事会の決議があったものとみなされる日は、
令和2年6月10日とする事

報告事項 1、令和2年度事業報告及びその附属明細書の内容報告について

出席等 決議に必要な出席評議員の数6名、出席9名欠席2名 監事出席2名
理事出席 2名
オブザーバー出席 顧問会計事務所出席1名 事務局出席2名

令和3年6月24日 令和3年度第1回 臨時理事会（決議省略によるみなし開催）

決議事項 1、理事長1名選定の件
2、常務理事2名選定の件
3、上記提案の理事会の決議があったものとみなされる日は、
令和3年6月24日とする事

出席等 決議に必要な出席理事総数9名、監事総数2名全員より同意書。

令和3年10月5日 令和3年度第2回通常理事会

開催場所 大槻能楽堂

- 決議事項 1、大槻能楽堂改修工事について
2、令和4年度自主公演能について
3、令和4年度からの会員制度について
4、文化財多言語解説整備事業について
5、文化施設の感染防止対策・配信環境整備事業について

報告事項 1、職務執行報告

出席等 決議に必要な出席理事の数5名、出席9名欠席0名 監事出席2名
オブザーバー出席 顧問会計事務所出席1名 事務局出席2名

令和3年12月8日 令和3年度第3回通常理事会

- 決議事項 1、事務局長について
2、令和3年度中間決算について
3、令和4年度自主公演能について
4、令和4年度からの会員制度について

報告事項 1、大槻能楽堂改修工事についてのご報告
2、職務執行報告

出席等 決議に必要な出席理事の数5名、出席9名欠席0名 監事出席2名
オブザーバー出席 顧問会計事務所出席1名 事務局出席2名

令和4年3月9日 令和3年度第4回通常理事会

開催場所 大槻能楽堂

- 決議事項 1、文化財多言語解説整備事業の資金調達について
2、令和4年度事業計画書(案)の承認について
3、令和4年度収支予算書(案)の承認について

報告事項 1、大槻能楽堂改修工事についての報告
2、職務執行報告

出席等 決議に必要な出席理事の数5名、出席9名欠席0名 監事出席2名
オブザーバー出席 顧問会計事務所出席1名 事務局出席2名

Ⅲ 附属明細書

令和3年度事業報告には「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3号に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

令和4年6月

公益財団法人大槻能楽堂